

8名、A2 3名、A3 1名、A4 1名、B1 2名、B2 1名、B3 1名、B4 2名、B5 1名、B6 1名、C4 1名に分かれます。日常活動では利用者一人ひとりの楽しみは何か、楽しみを広げていくためにはどうしたらいいかを考えて提供しています。

Aさん(B5-B)は、リビングに流れている音楽やテレビの音、人の声をよく聞いています。気分が乗っていると、その歌や声のリズムに合わせて手拍子を取り、時にはその場でぐるぐる回ってリズムを感じています。日常活動では、色々なリズム・歌などをより楽しめるように考えました。活動内容として職員と一緒に太鼓を叩くことを行いました。職員がとるリズムをよく聴き、そのリズムに合わせ太鼓を叩いています。気持ちに乗ってくと良い表情が見られます。速めのリズムが好きで、自分が叩くリズムと職員が叩くリズムが感覚的にフィットすることで気持ち良さを感じているようです。また職員がリズムを変化させると、そのリズムにも合わせて叩き楽しそうな様子でした。

Bさん(B1)は、関心のあるものは興味深そうによく



見たり、気にしてチラチラ見たりします。特に絵本では自分でページをめくり、動きや色が変わっていく様子をよく見えています。

活動では、「あいさつ」「いいいないばあ」の絵本を提供しました。ゆっくりページをめくると本をよく見えて、「こんにちは」のフレーズに合わせて本をめくると口角が緩み良い表情が見られました。絵の変化を見るだけではなく、「こんにちは」「ばあ」などのフレーズをささやくように語りかける、はっきりとした分りやすい口調で語りかけるなど、語りかけに変化をもたせることでさらに笑顔が見られ楽しそうな様子でした。

今後も楽しみやもっと見たい、聞きたい、やってみたいという気持ちで満たされる日常活動を提供していきたいと思えます。



聖隷クリストファー高等学校の生徒さん達が、家庭科の授業で作製した手縫いの雑巾やアクリル毛糸で編んだたわしを当施設にたくさん届けて下さいました。

いただいたものは、利用者さんたちの生活を支えるのに使うことができとても重要なものです。ありがたく使わせていただきます。生徒の皆さん、ありがとうございました。

苦情解決委員会より

平成23年10月～12月
苦情はありませんでした

	1月	2月
ショートステイ	60名 (230日)	52名 (205日)
日中一時支援	1名 (10日)	2名 (9日)
ボランティア	21名 (5グループ)	15名 (3グループ)
実習	4名 (1グループ)	15名 (3グループ)

小さな親切運動

平成24年3月10日(土)

「小さな親切」運動静岡県本部より静岡銀行細江支店の皆さんを中心としたグループが2号館(旧北棟)の窓ガラス清掃をして下さいました。

毎年この時期に活動をして下さっており、今年で5回目となりました。当日は、あいにくの雨でありましたが、一生懸命清掃をして下さいました。職員一同、感謝申し上げます。

